

平成22年度 事務事業評価シート（平成21年度実績分）

事務事業名		花ストリート整備事業		部課コード	1712	予算事業科目	010805060491	事	単	区分	継続
所管部署	担当部局	環境部		部局長名(2次評価者)	明神 公平		個別事務	全部	010805060491	-	
	担当部署	みどり課		所属長名(1次評価者)	千頭 三樹			-			
	電話番号	088-823-9469		E-mail	kc-171200@city.kochi.lg.jp			-			

1 事業の位置付け

予算科目(平成21年度)		高知市総合計画・実施計画施策体系での位置付け										
会計	01 一般会計	目標	3 C環境と共生する安全で快適な都市							政策基本方針	海・山・川の自然に恵まれた、まちに花とみどりがあふれる、海と森が映える水とみどりのまちづくりを推進します。	
款	08 土木費	政策	4 海と森が映える水とみどりのまちづくり									
項	05 都市計画費	施策	4 都市緑化の推進									
目	06 公園費	区分	3 みどり豊かなまちづくり									

2 事業の根拠

法律・政令・省令	都市緑地法第2条、第4条		法定受託事務
県条例・規則・要綱等			
市条例・規則・要綱等			
その他(計画、覚書等)	高知市緑の基本計画、高知市総合計画		

3 事業の目的・内容等

対象	誰(何)を対象に	高知市民			
意図	どのような状態にしていきたいのか	市民参加による花壇の維持管理体制を充実し、都市の美化を図る。			
手段	事業実施体制等	中心市街地の幹線道路を高知らしい明るい花で飾り、都市景観の向上及び花のネットワークの形成を図る。	事業開始年度	平成11年度	
			事業終了年度		
活動内容	どのような事業活動を行うのか	平成11年度実施から本市の中心市街地の景観として定着している。年度ごとに計画的に幹線道路の花壇へ花の植付を行い、都市景観の向上を図る。			
成果指標	事業目的の成果を測る指標		指標設定の考え方		
	A				
	B				
	C				

4 事業の実績等

		19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(計画)	備考欄		
成果指標	A	目標						
		実績						
	B	目標						
		実績						
	C	目標						
		実績						
投入コスト	① 事業費	決算額 (千円)	18,182	13,883	10,414	10,000	H21年3月に11,000千円増額補正(財源は100%国費)、これを繰越明許し、H21年度事業に充てたもの。	
		財源内訳	国費 (千円)		11,000			
			県費 (千円)					
			市債 (千円)					
			その他 (千円)					
			一般財源 (千円)	18,182	2,883	10,414		10,000
	翌年度への繰越額 (千円)	0	11,000					
	② 概算人件費等	人件費等 (千円)	1,950	1,950	1,950	1,950	職員の事務人件費(担当0.24・課長補佐兼務係長0.01・課長0.01)の3人分。	
		正規職員 (千円)	1,950	1,950	1,950	1,950		
		その他 (千円)						
		人役数 (人)	0.26	0.26	0.26	0.26		
		正規職員 (人)	0.26	0.26	0.26	0.26		
		その他 (人)						
総コスト= ① + ② (千円)		20,132	15,833	12,364	11,950			
市民1人当たりコスト (円)		59	46	36		総コスト/年度末人口		
年度末住民基本台帳人数 (人)		341,544	340,695	339,714				

5 成果指標で表せない事業成果・市民満足度・その他課題点等

経費の節約のため、年々植栽エリアを縮小している。しかし、秋の都市緑化月間に行っているボランティアによる花の植替えイベントの参加者数は200名程度で微増しているところから、都市緑化事業の認知度は保てている。
この経費節約と市民の満足度アップという相反する目標を持ち進めている事業なので、その成果の評価が難しい。

6 1次評価（所属長評価）

評価日（平成 22 年 9 月 22 日）

評価項目		評価基準	1次	平均 点数	評価内容の説明
事業実施の必要性	① [施策体系等での位置付け] 事業の実施が市の総合計画・実施計画・市長マニフェスト等の目標達成に結びつくか、又は、事業の根拠等に結びつくか	A (5) 結びつく	A	4.0	市の総合計画における「海と森が映える水とみどりのまちづくり（P80・259）」によるもの。
		B (3) 一部結びつく			
		C (1) あまり結びつかない			
		D (0) 結びつかない			
② [市民ニーズの傾向] 事業の実施に対する市民のニーズ（需要量）の傾向はどうか	A (5) 非常に多い、急増している	B			
	B (3) 横ばいである				
	C (1) 少ない、減少している				
	D (0) ほとんどない				
事業内容の有効性	③ [成果の達成状況] 事業の成果指標の達成状況は順調か	A (5) 十分に達成している	B	4.0	毎秋の花の植替え作業の参加市民数は、200人前後で微増していることから、この事業が認知されていると考えられる。
		B (3) 概ね達成している			
		C (1) あまり順調ではない			
		D (0) 十分な成果を望めない			
④ [事業の手法・活動内容] 事業成果の向上のための手法・活動内容の妥当性	A (5) 妥当である	A			
	B (3) 概ね妥当である				
	C (1) 検討の余地がある				
	D (0) 見直しが必要である				
事業実施の効率性	⑤ [アウトソーシングの可能性] 事業の実施にかかる民間活力利用の可能性	A (5) 実施済・できない	B	3.0	街路樹の維持に近い意味合いから、都市整備公社へのアウトソーシングも考えられるが、国道沿いの緑化事業のため、国土交通省との調整が必要であり、市民のボランティア活動等もお願いする事業内容からは、市の主体性が必要である。
		B (3) 行政主体が望ましい			
		C (1) 検討の余地はある			
		D (0) 十分可能である			
⑥ [事業統合・連携・コスト削減] 類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性	A (5) 現状が望ましい・できない	B			
	B (3) 概ね効率的にできている				
	C (1) 検討の余地がある				
	D (0) 十分可能である				
事業実施の公平性	⑦ [受益者の偏り] 事業の受益者が特定の個人（団体）等に偏りがなく公平性が保たれているか	A (5) 極めて公平性が高い	B	3.0	高知市のメインストリートを花で飾る本事業の対象区域は、高知市中心市街地の国道や市道に限定しているが、多くの市民が利用し、観光客も多い区域であることから、高知市全体への効果がある。
		B (3) 概ね保たれている			
		C (1) 偏っている			
		D (0) 公平性を欠いている			
⑧ [受益者負担の適正化] 事業実施の財源として、受益者負担割合（一般財源負担割合）は妥当か。補助金等交付事業の場合、対象経費は妥当か。	A (5) 適正な負担割合である	B			
	B (3) 概ね適正な負担割合である				
	C (1) 検討の余地がある				
	D (0) 検討すべきである				
総合点	14.0 総合評価	A 事業継続 (総合点が16点以上で、各項目の平均点数がいずれも2点を超える場合)			
		<input checked="" type="radio"/> B 経費削減に努め事業継続 (総合点が12点以上16点未満で、各項目の平均点数がいずれも2点を超える場合)			
		C 事業縮小・再構築の検討 (総合点が4点以上12点未満 又は 各項目の平均点数のいずれかで2点以下がある場合)			
		D 事業廃止・凍結の検討 (総合点が4点未満 又は 各項目の平均点数のいずれかで1点以下がある場合)			

7 2次評価（部局長評価）

評価日（平成 22 年 9 月 29 日）

総合評価	評価理由・今後の方向性等
A 事業継続	1次評価のとおり
<input checked="" type="radio"/> B 経費削減に努め事業継続	
C 事業縮小・再構築の検討	
D 事業廃止・凍結の検討	

8 特記事項